

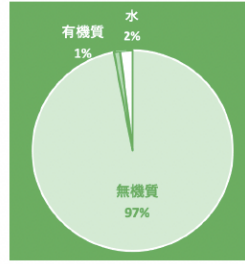
有効成分が違う

リグロス ○ FGF-2

エムドゲイン ○ エナメルマトリックスタンパク

復習

エナメル質に特異的に存在するタンパク質 = エナメルマトリックス



アモロゲニン(102)

エナメルリン

シースリン(アモロプラスチン)

エナメライシン(MMP20) セリンプロテアーゼで完全に分解される

○ 成熟エナメル質には存在しない

エナメライシン(MMP20)(102)

セリンプロテアーゼでほぼ分解される

○ 幼若エナメル質に少量残存している
○ 成熟エナメル質には存在しない

エムドゲイン開発の経緯

1976年に、エナメルマトリックスタンパクが
歯の発生過程でセメント質の形成に関与していることが判明
ここからエムドゲインの研究がスタート

研究の結果、生後6ヶ月のブタさんの歯胚からエナメルマトリックスを取り出して精製することができるようになった。



これが、現在ストローマンから販売されている
エムドゲインゲル(90%がアモロゲニン)

治療成績はどっちが良い?

○ リグロス>エムドゲイン

保険適用されているのは

○ リグロス

エムドゲインはリグロスが出てから良いところなくなった...?

コンビネーション治療のエビデンスは圧倒的にエムドゲインの方がある
つまり、骨補填剤との併用による治療の有効性が確立されているのはエムドゲイン
ちなみにエムドゲイン+GTRのコンビネーション治療は、
やってもやなくても変わらないと結論がでていた。 ○ けど104回で併用することを選択する問題が出ていた

効果が認められているコンビネーション治療 ○

- エムドゲイン+ウシ由来異種骨 ○ 1壁性骨欠損
予後、歯肉の陥没が予想される大きな骨欠損
- 吸収性メンブレン+ウシ由来異種骨

ウシ由来異種骨ってなんだっけ? ○ 骨移植材の種類

自家骨 ○ 1番良い材料

他家骨 ○

ウシ ○

人口骨 ○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

(109)エナメルマトリックスタンパク質を用いた治療で行うのはどれか。すべて選べ。

a 縫合→○

b 歯肉清切開→○

c 遮蔽膜の設置→X

d スミヤー層の除去→○

e スケーリング・ルートプレーニング→○

スミヤー層の除去が
エムドゲインでは必要

根面の表面や象牙歯質をきれいにしてあげる

EDTAを使用する

リン酸でもOK

○ 日本は認可していない

過去問

(104)歯周組織再生療法を行っている。縫合直前の術中写真である。根面に塗布されているのはどれか。1つ選べ。

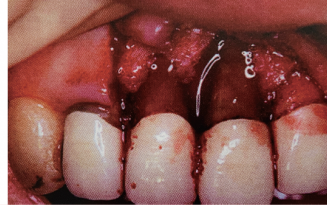
a EDTA

b β-TCP

c クエン酸

d エナメルタンパク質

e 次亜塩素酸ナトリウム



正解d